やる気いっぱい　笑顔いっぱい　元気いっぱい

かがやく山内西の子

山内西小 HP:http://cms.saga-ed.jp/hp/yamauchinishi-e/

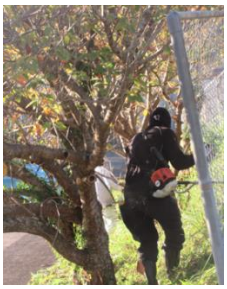
武雄市立山内西小学校
学校だより１２号
令和８年１０月８日発行
文責：校長　松尾　寛

１学期間、ありがとうございました！

２学期もご理解とご協力をお願いします！

１０月３日(土)早朝からのＰＴＡ除草作業に４６人の保護者の皆様にご協力をいただき、運動会に向けての環境整備が整いました。山内西っ子が、運動会の練習をしたり休み時間に遊んだりすることに思う存分、取り組むことができます。雨で延期させて頂いたにも関わらず、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度もＰＴＡ総会の折に日時とご協力の周知を早めにしますので、どうぞ、宜しくお願い致します。



運動場の草取り、校庭や敷地周辺の急斜面の草刈り等によって見違えるように綺麗になりました。感謝です

２学期は、１０月２５日(日)の運動会を皮切りに、１１月１２日(木)親子ふれあい活動及び授業参観、１２月３日(木)大阪フィルハーモニー交響楽団による演奏会等を予定しています。今後とも保護者の皆様のお力添えを宜しくお願い致します。運動会前日には、各地区の旗を立てて頂きます。運動会に花を添えて頂くことにも感謝します。




本校体育館に総勢 70 名が来場される大阪フィルハーモニー交響楽団　各地区の旗がたなびく運動会前日

地域の奉納浮流、とても素晴らしい演目や音色でした！

今年も地域の浮立を拝見させて頂きました。地域の皆様の伝統文化の継承と、子ども達のより良い育成を備えた浮立披露に敬意と感謝を表します。ありがとうございました。

NO PRINT

黒髪地区の恵比寿

NO PRINT

大野地区の二本綾

NO PRINT

立野川内地区の奴

NO PRINT

宮野地区の綾

NO PRINT

たけおっ子の主張で、すばらしい発表ができました！

PTA除草作業の後、市主催「たけおっ子の主張」が市役所１階ホールで行われました。山内西小学校から、６年生の○○○○さんが「知ってほしい！武雄の魅力」について発表することができました。武雄の魅力を３つ紹介する中で、一番伝えたい山内町の自慢として、黒髪山からの絶景、大蛇退治伝説のロマンを語ることができました。見事でした。

皆さん、こんにちは。今日は私たちが暮らす武雄市の知ってほしいと思ったことを話します。武雄市は、緑いっぱいの山に囲まれていて、自然豊かな街です。都会の人からするとただの田舎じゃんと思う人もいると思います。でも、武雄市はそんなただの田舎ではありません。実は、歴史のあるすごいものと、新しくてワクワクするものがある、とても魅力的な街なんです。ここからは特に知ってほしい武雄の自慢を詳しく紹介します。

１つ目は、歴史自慢「武雄温泉の楼門」です。赤くて竜宮城みたいな門は、とても迫力があります。実はあの楼門は、東京駅を作った辰野金吾さんという方がデザインしたものだそうです。釘を一本も使わずパズルのように組み立てて建てあって、私はそんな事ができるんだと驚きでした。今から１００年以上前に作られた、歴史のある温泉が今もずっとあるのもすごいなとおもいました。

２つ目は、新しい自慢「図書館」と「新幹線」です。武雄市図書館は、中におしゃれなカフェがあって、普通の図書館とは全然違います。西九州新幹線の「かもめ」が走るようになって駅の周りも新しくなってどんどん賑やかになっています。武雄市は古い歴史や自然を大切にしながら、新しいものも取り入れて進化しています。そこが私たちが暮らしている武雄市の魅力です。

３つ目は、私が一番伝えたい自慢、私が住んでいる山内町の魅力です。山内町には黒髪山があります。黒髪山は、古くから信仰の対象として人々に大切にされてきました。季節によって姿を変える美しい山並みや、町を流れるきれいな川は私達の心を癒してくれます。標高は516mあり、山頂の天靈岩をはじめとする、巨大な岩場があり、スリルと山頂からの絶景を楽しめます。

黒髪山に伝えられる「大蛇退治伝説」というものがあります。平安時代の終わり頃のはなしです。当時、黒髪山には大きな角をもち、毒の息を吐く恐ろしい大蛇が住み着き、ふもとの村人たちを苦しめていました。そこへ現れたのが、弓の名手として知られる「源為朝」です。為朝は黒髪山に向かって渾身の力で巨大な矢を放ち、見事に大蛇を対峙しました。そのとき、退治に使われた矢の先が山内町のお寺に今も大切に残されているなど、昔話のような冒険と歴史が今もこの町に息づいています。そんなワクワクするような昔話があることも、山内町の自慢です。

皆さんもぜひ、歴史ある温泉で体を温め、おしゃれなカフェや駅で素敵な時間を過ごし、山内町の自然を感じて、温かい武雄の魅力に触れてみてください。私はこれからも大好きな武雄市、そして住んでいる山内町を沢山の人に誇りをもって紹介していきたいと思います。

ご静聴ありがとうございました。

明日の終業式では、1学期の振り返りと、2学期の目標を伝えます！

令和８年度は、４月７日に始業式、９日に入学式を行いスタートしました。１年生の出席日数は９９日、２～6年生は１０１日でした。その間、子ども達は、あいさつ・返事、分かった・できた、友だちへおもいやりの３つのえがおをめざしてがんばりました。明日、通知表をお渡しますが、どの子にもがんばったことや良くなったことがあります。今回は、担任からの所見がなく、学習面や生活面の評価のみを記載しています。元気に学校に通い、えがおであいさつや返事をしたり、掃除や係活動に一生懸命に取り組んだり、友だちに仲よく遊んだりやさしいことばをかけたりしたこと等をほめてあげましょう。それが、２学期へのやる気につながると思います。「褒められて育った子は、正義感をもつ」と言われますので。

がっき　しゅうぎょうしき

1学期　終業式

これまでをふりかえり、2学期の目標を立てよう！







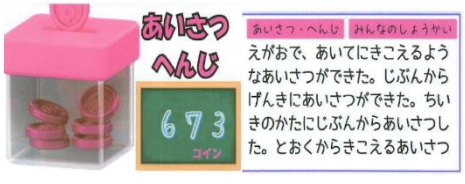














こくごのテストでしんぱいだった、かんじがぜんもんせいかいでき、１００てんをとれた。さんすうのぶんすうのかけざん、わりざんができた。かていかでいろいろなぬいかたができた。バスケのプレーがじょうずになった。



友だちとなかよく　みんなのしょうがい
ひとりでいるともだちに、いっしょにあそぼうとこえをかけた。ゆかりせんせいがいっしょにあそんでくれた。しゅくだいをおしえたら、「ありがとう」って、いってくれた。いっしょにかえったりあそんだりしてくれる。

１学期間で、山内西っ子は、あいさつ・返事が673コイン、分かった・できたが494コイン、友だちへのやさしさは、575コインを蓄えることができました。2学期の終わりには、いずれも1000コインをめざしていきます。